

## 事業報告書

1 支援団体名	九州建設技術フォーラム実行委員会								
2 事業名称	九州建設技術フォーラム2012								
3 実施日時	平成24年10月31日(水)								
4 実施場所	福岡国際会議場								
5 事業目的、内容及びその効果	<p>新技術の開発・活用・普及における産学官の連携を促進するために必要な情報交換を行うことを目的に、福岡市において開催しました。</p> <p><u>基調報告</u>：タイムリーな話題として「平成24年7月九州北部豪雨における地盤災害調査報告」を九州大学安福教授（地盤工学会主催調査団団長）に報告していただきました。</p> <p><u>基調講演</u>：東北地方整備局副局長の岩崎泰彦氏に「東北地方太平洋沖地震災害のその後の復旧について」と題して基調講演を賜りました。</p> <p><u>プレゼンテーション</u>：産学の最新技術や発注者のニーズについてプレゼンテーション形式で技術情報提供をしていただきました。また、土木学会西部支部、地盤工学会九州支部、コンクリート工学会九州支部、九州橋梁構造研究会の九州内の4研究組織や(独)土木研究所寒地研究所などが研究成果を発表されました。(プレゼン数53件)</p> <p><u>技術情報の展示</u>：出展ブース数88件(その内、官1, 学3)</p> <p><u>ポスターセッション</u>：大学等の若手研究者による大学のシーズを公開するポスターセッションも開催しました。</p> <p><u>新技術相談</u>：九州地方整備局企画部、港湾空港部、九州技術事務所、下関港湾空港技術調査事務所による新技術関連の相談窓口も開催しました。</p> <p>(事業実施効果)          提供された技術情報数：128件          参加組織数：92組織          主な参加大学：九州大学、九州工業大学、福岡大学、佐賀大学、長崎大学、熊本大学、宮崎大学、大分高専など</p>								
6 参加内訳	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">総人数</td> <td style="text-align: right;">1,711名</td> </tr> <tr> <td>(1) 主催者参加</td> <td style="text-align: right;">名</td> </tr> <tr> <td>(2) 日本人参加((1)を除く)</td> <td style="text-align: right;">名</td> </tr> <tr> <td>(3) 外国人参加((1)を除く)</td> <td style="text-align: right;">名</td> </tr> </table>	総人数	1,711名	(1) 主催者参加	名	(2) 日本人参加((1)を除く)	名	(3) 外国人参加((1)を除く)	名
総人数	1,711名								
(1) 主催者参加	名								
(2) 日本人参加((1)を除く)	名								
(3) 外国人参加((1)を除く)	名								
7 今後の方針	アンケート調査結果やこれまでの経緯から、平成25年度においても九州建設技術フォーラム2013を開催する予定。								

日野実行委員長挨拶



安福教授による基調報告



岩崎副局長による基調講演



基調報告・講演会場の状況



技術展示会場の状況



プレゼンテーション会場の状況

